

2017年3月期 第3四半期 決算説明会



Toyota Camry Hybrid
(デトロイトモーターショー出展車両)



Toyota Camry
(デトロイトモーターショー出展車両)

トヨタ自動車株式会社
2017年2月6日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆為替相場の変動(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ブランド・イメージの毀損
- ◆仕入先への部品供給の依存
- ◆原材料価格の上昇
- ◆デジタル情報技術への依存
- ◆当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の要素およびその他の変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

将来予測・インサイダー取引について

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

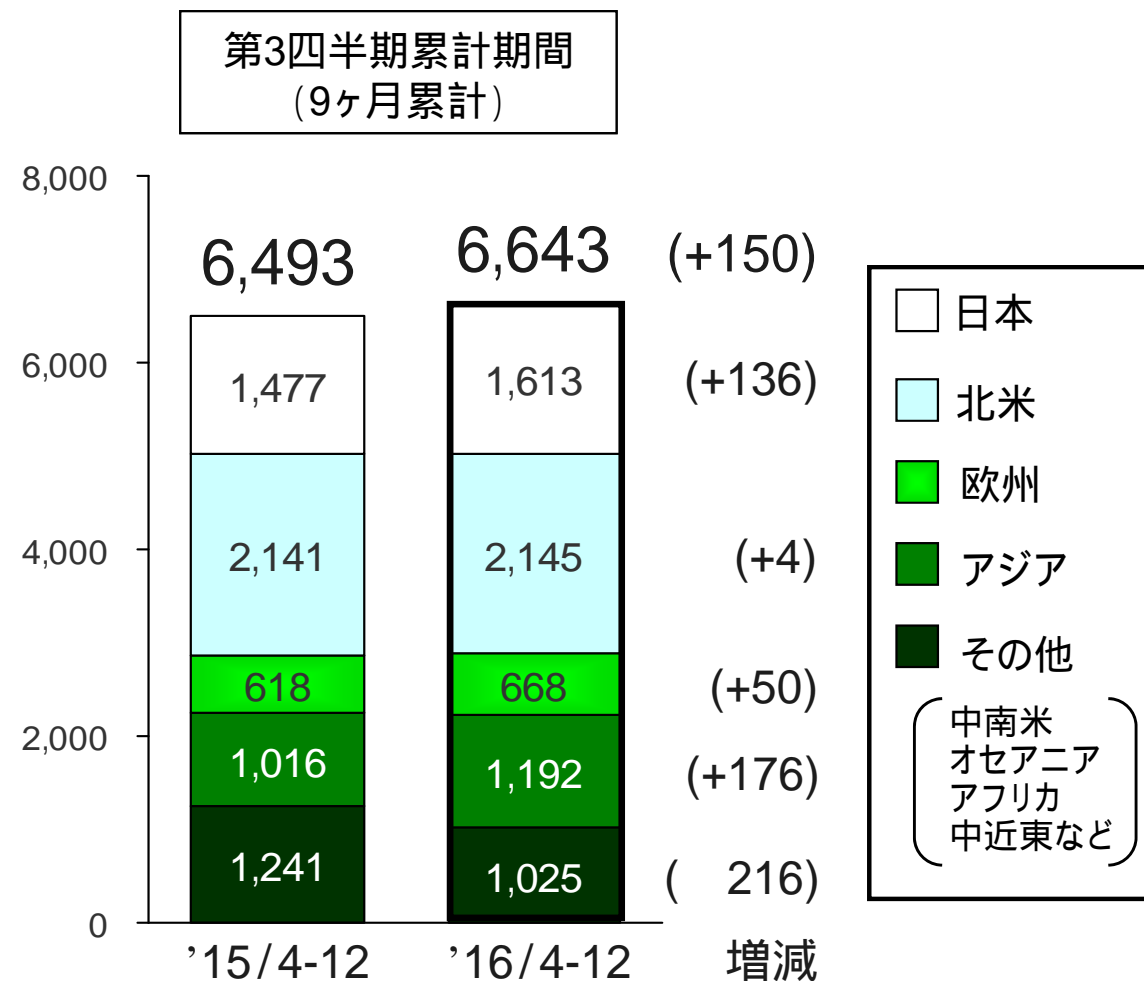
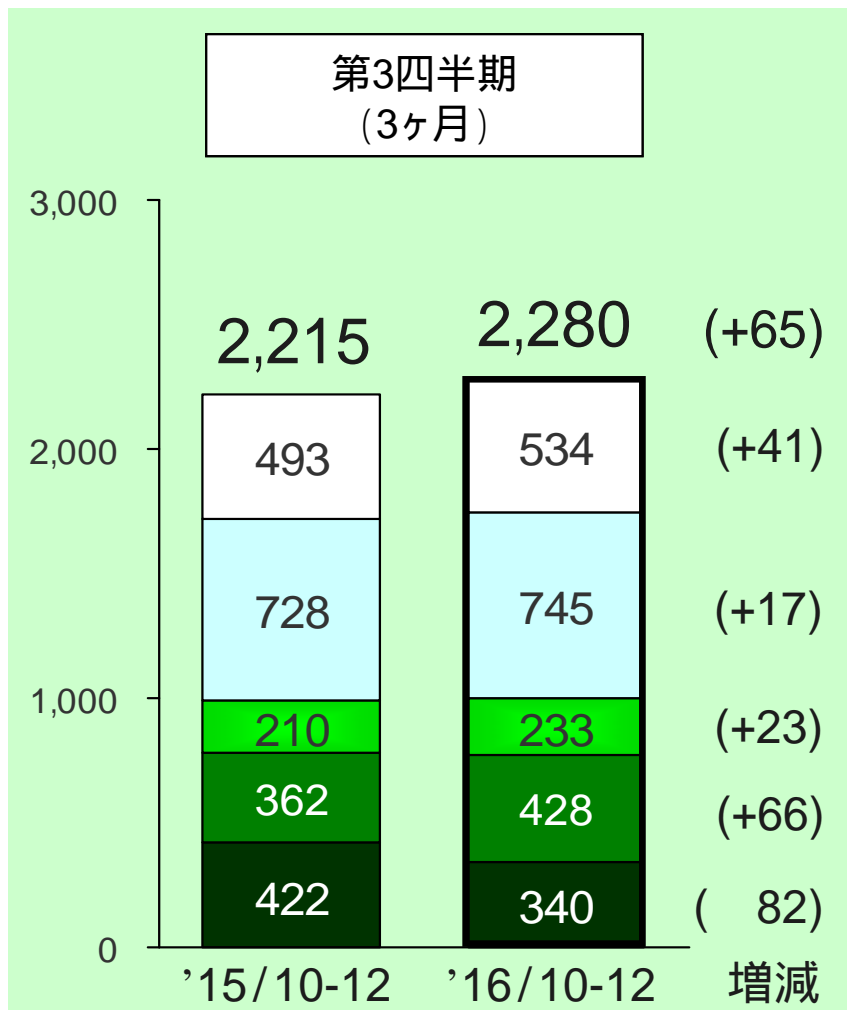
2017年3月期 第3四半期 決算説明会

2017年3月期 第3四半期 実績

2017年3月期 見通し

連結販売台数

(単位:千台)



グループ総販売台数(小売)

2,652	2,645	7
-------	-------	---

7,632	7,712	+80
-------	-------	-----

連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

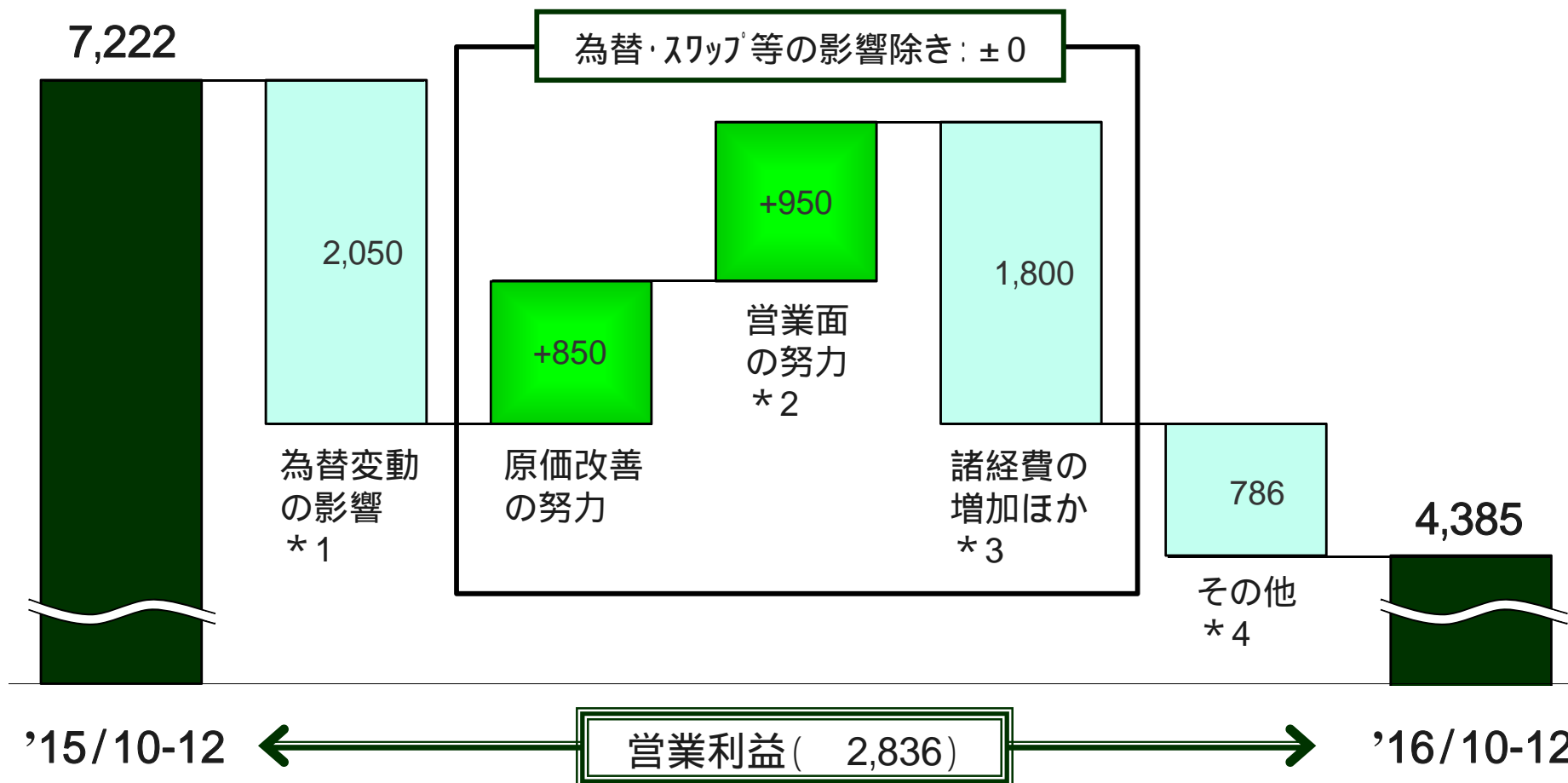
	当第3四半期 (’16/10-12)	前年同期 (’15/10-12)	増減		
売上高	70,841	73,398	2,556	3.5%	
営業利益	4,385	7,222	2,836	39.3%	
営業利益率	6.2%	9.8%	-	-	
税金等調整前 当期純利益	5,875	7,777	1,902	24.5%	
当期純利益 ^{*1}	4,865	6,279	1,414	22.5%	
当期純利益率 ^{*1}	6.9%	8.6%	-	-	
1株当たり利益 ^{*2} (希薄化後)	159.54円	199.54円	40.00円	-	
為替 レート	米ドル ユーロ	109円 118円	121円 133円	12円 15円	- -

*1.当社株主に帰属する当期純利益

*2.当社普通株主に帰属する当期純利益

連結営業利益 増減要因 (3ヶ月)

(単位:億円)



*1.通貨別内訳	
米ドル	1,300
ユーロ	200
その他通貨	550

*2.内訳	
台数・構成	+450
金融事業	50
その他	+550

*3.内訳			
労務費	200	経費ほか	1,600
減価償却費	100		
研究開発費	+100		

*4.内訳	
海外子会社の営業利益換算差	350
スワップ評価損益ほか	436

連結決算要約 (9ヶ月累計)

(単位:億円)

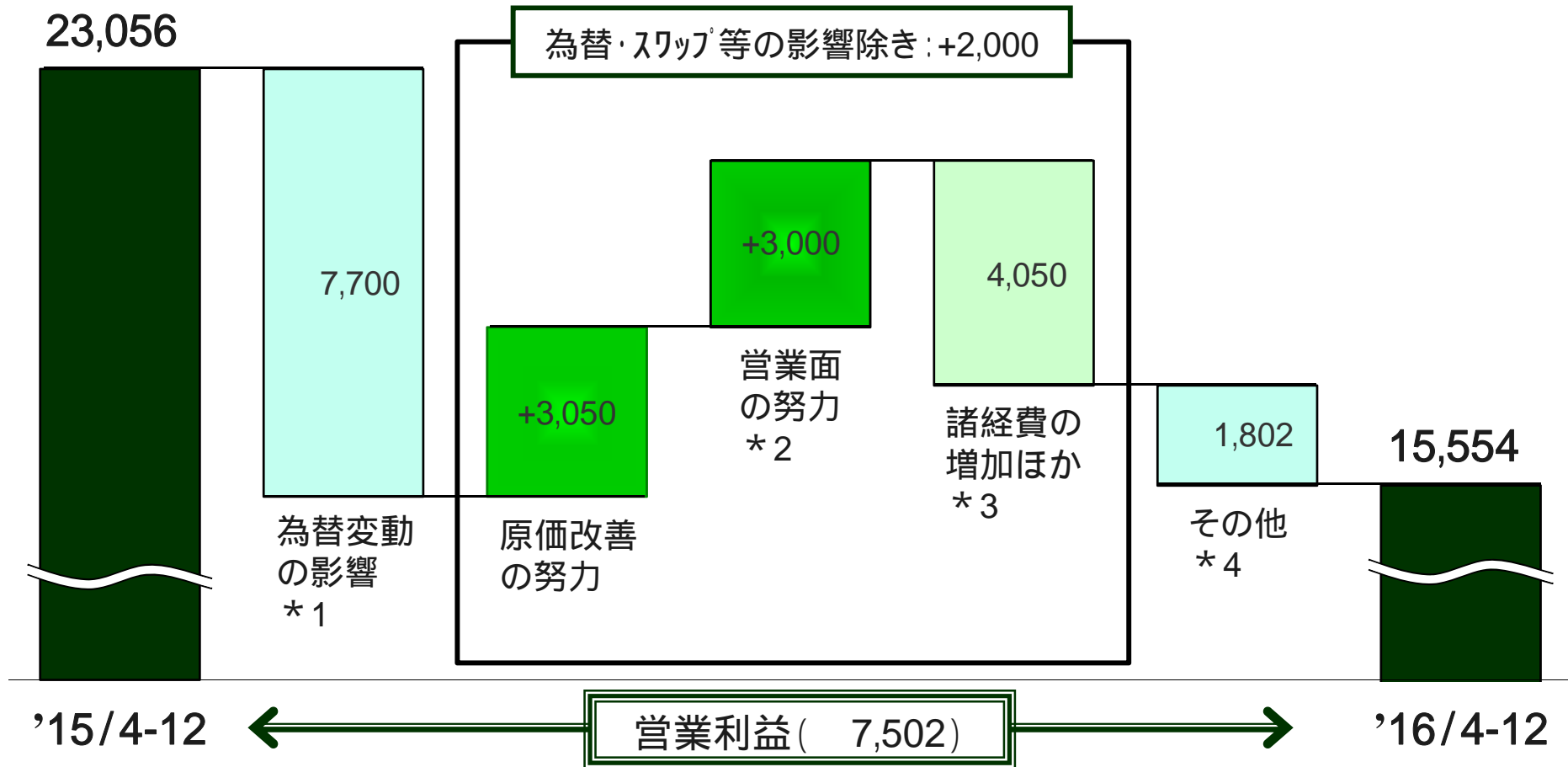
	当第3四半期 累計期間 (’16/4-12)	前年同期 (’15/4-12)	増減		
売上高	201,547	214,313	12,766	6.0%	
営業利益	15,554	23,056	7,502	32.5%	
営業利益率	7.7%	10.8%	-	-	
税金等調整前 当期純利益	17,640	24,529	6,888	28.1%	
当期純利益 ^{*1}	14,327	18,860	4,533	24.0%	
当期純利益率 ^{*1}	7.1%	8.8%	-	-	
1株当たり利益 ^{*2} (希薄化後)	467.35円	597.29円	129.94円	-	
為替 レート	米ドル ユーロ	107円 118円	122円 134円	15円 16円	- -

*1.当社株主に帰属する当期純利益

*2.当社普通株主に帰属する当期純利益

連結営業利益 増減要因 (9ヶ月累計)

(単位:億円)

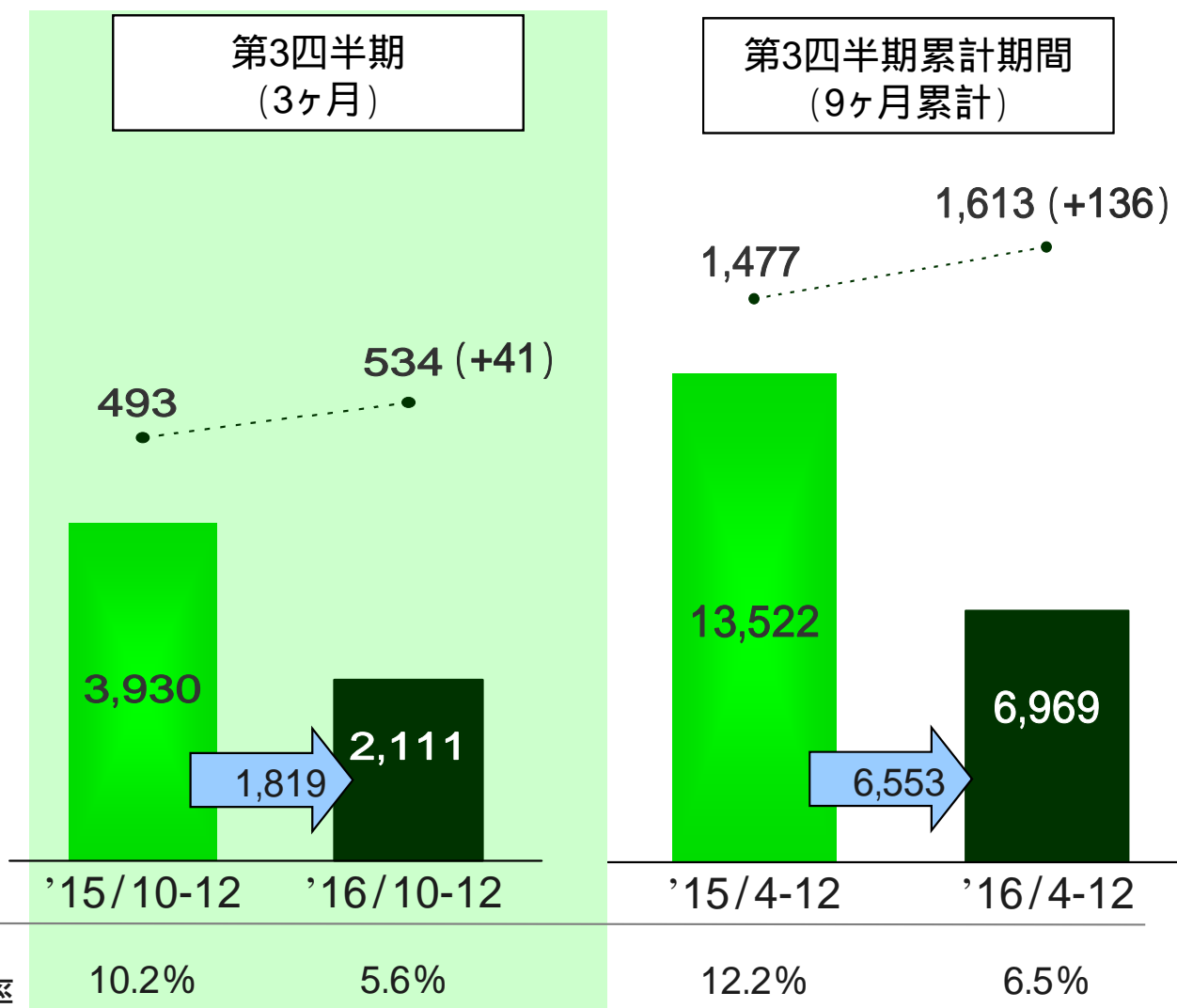


* 1.通貨別内訳		* 2.内訳		* 3.内訳			* 4.内訳		
米ドル	4,500	台数・構成	+2,000	労務費	700	経費ほか	3,000	海外子会社の営業利益換算差	1,550
ユーロ	600	金融事業	250	減価償却費	400			スワップ評価損益ほか	252
その他通貨	2,600	その他	+1,250	研究開発費	+50				

所在地別営業利益：日本

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>
 連結販売台数(千台)

第3四半期(3ヶ月)
 2,111億円
 (前年同期比 1,819億円)
 ・原価改善の努力、販売台数の増加等を、為替変動の影響、諸経費の増加が上回り減益

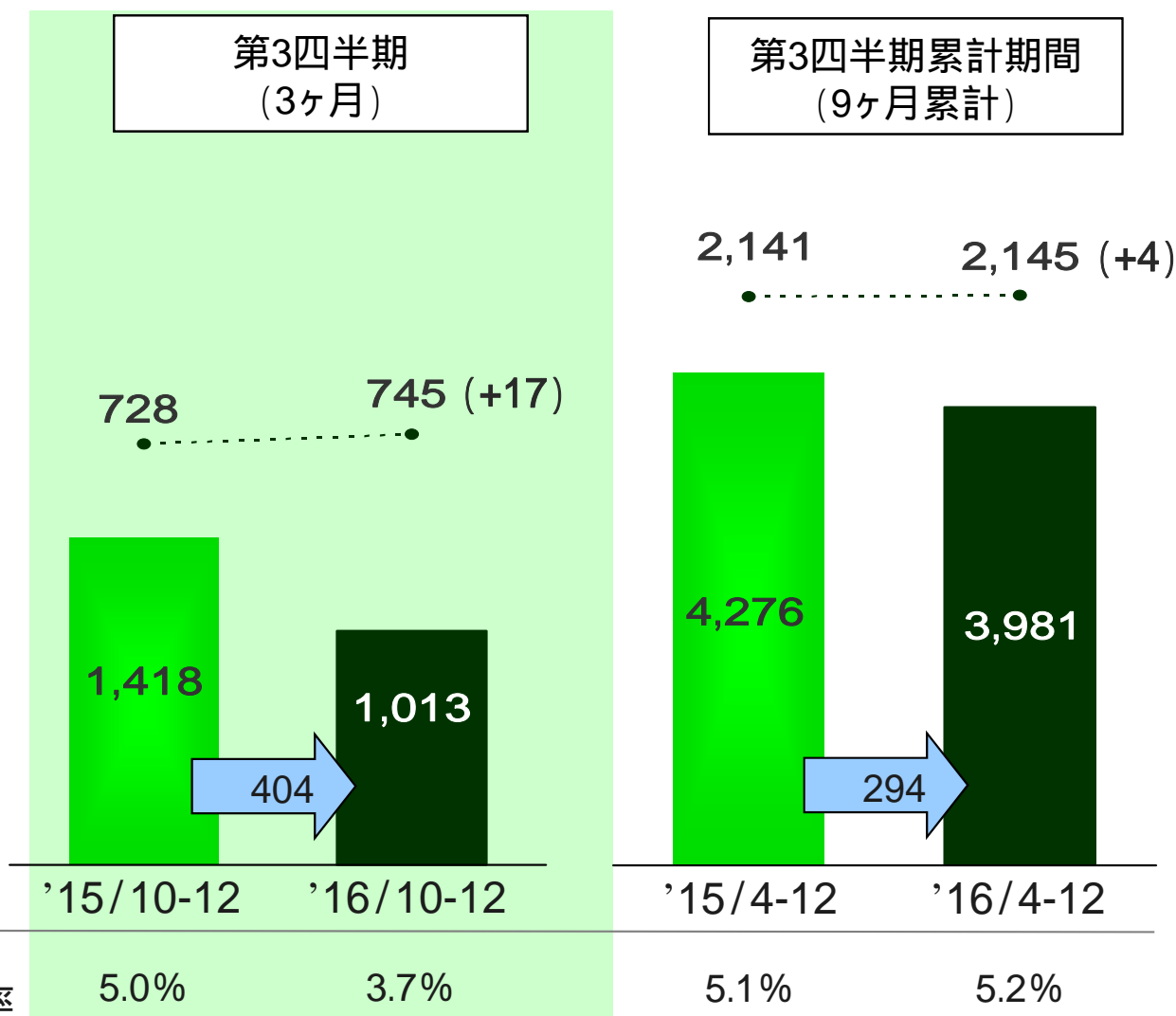


金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	'15/10-12	'16/10-12	'15/4-12	'16/4-12
	3,927	2,093	13,509	6,940

所在地別営業利益：北米

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>
 連結販売台数(千台)

第3四半期(3ヶ月)
 1,013億円
 (前年同期比 404億円)
 ・諸経費、販売諸費用の増加等が、原価改善の努力、販売台数増等を上回り減益

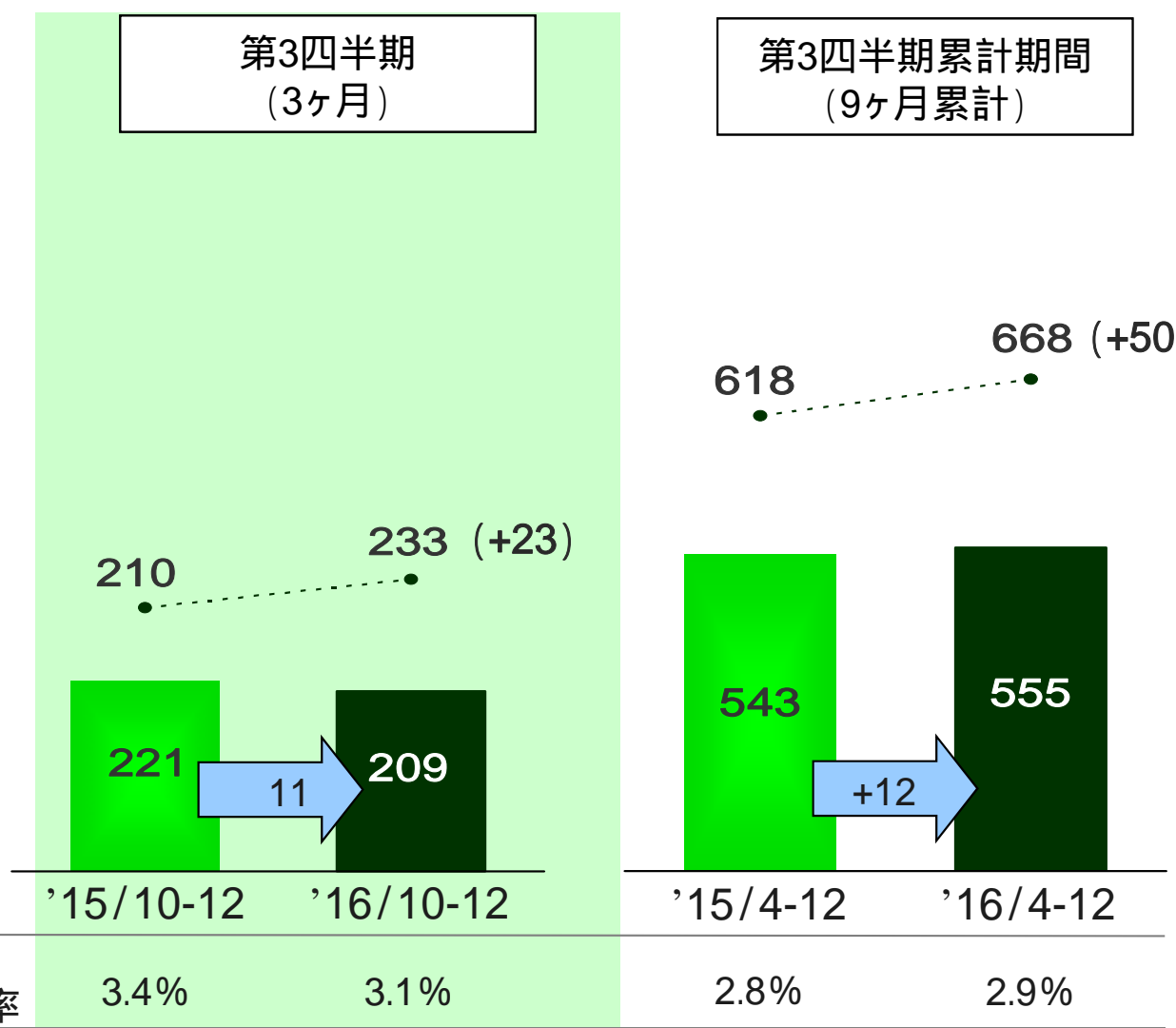


営業利益率	5.0%	3.7%	5.1%	5.2%
金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	1,507	706	4,261	3,819

所在地別営業利益：欧州

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>
 連結販売台数(千台)

第3四半期(3ヶ月)
 209億円
 (前年同期比 11億円)
 ・販売台数が増加したものの、諸経費の増加、為替変動の影響等もあり、ほぼ前期並み

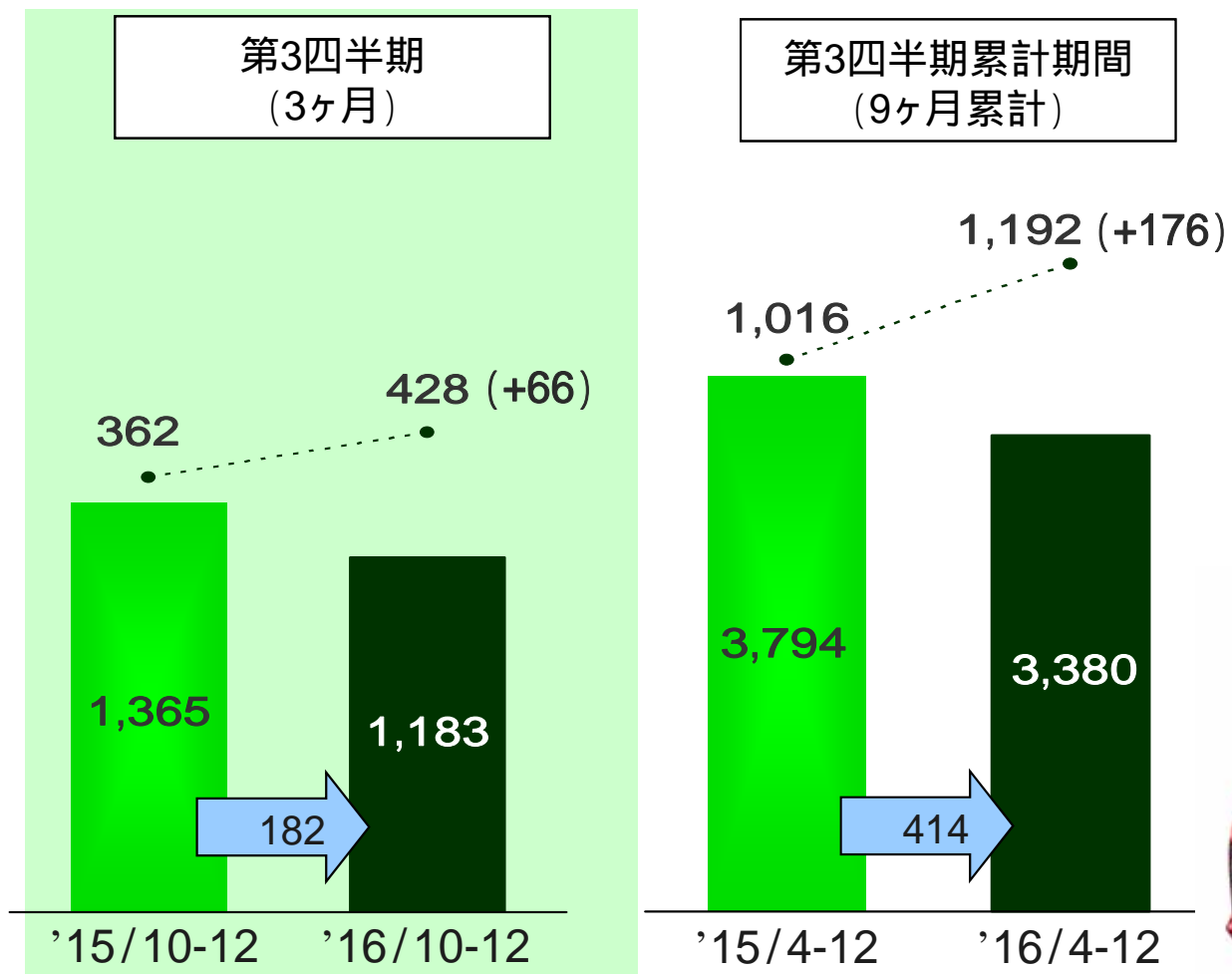


金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	205	181	507	526
--------------------------	-----	-----	-----	-----

所在地別営業利益：アジア

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>
 連結販売台数(千台)

第3四半期(3ヶ月)
 1,183億円
 (前年同期比 182億円)
 ・為替変動の影響、
 中近東向け輸出の減少など
 により減益



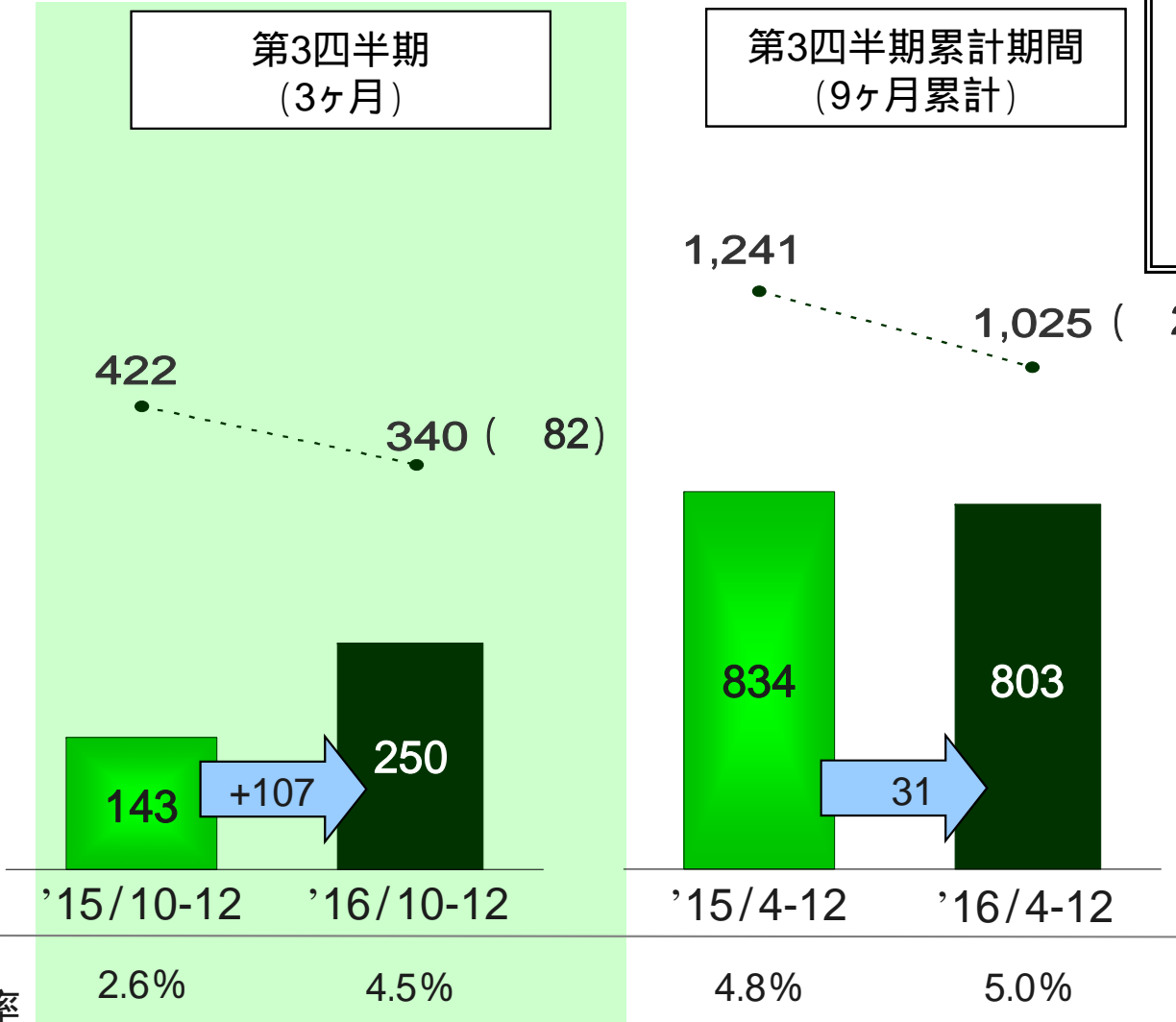
CALYA

営業利益率	'15/10-12	'16/10-12	'15/4-12	'16/4-12
営業利益率	10.0%	9.4%	10.0%	9.5%
金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)	1,348	1,246	3,789	3,474

所在地別営業利益： 中南米・オセアニア TOYOTA アフリカ・中近東

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>
 連結販売台数(千台)

第3四半期(3ヶ月)
 250億円
 (前年同期比 +107億円)
 ・諸経費の増加を、販売価格改定等の営業面の努力が上回り増益

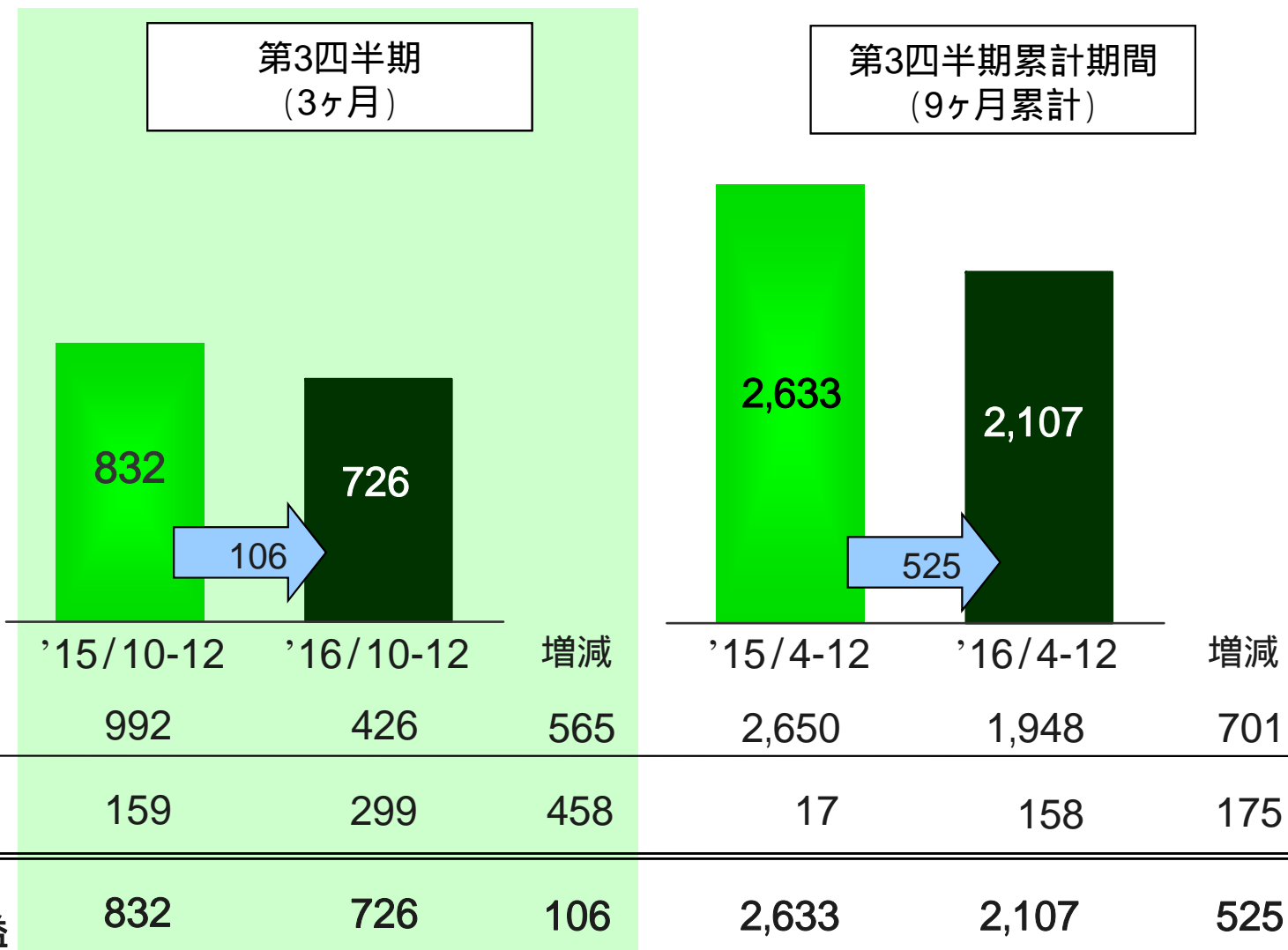


金利スワップなどの評価損益を含む営業利益(億円)

金融セグメント営業利益

■ 営業利益(億円) *

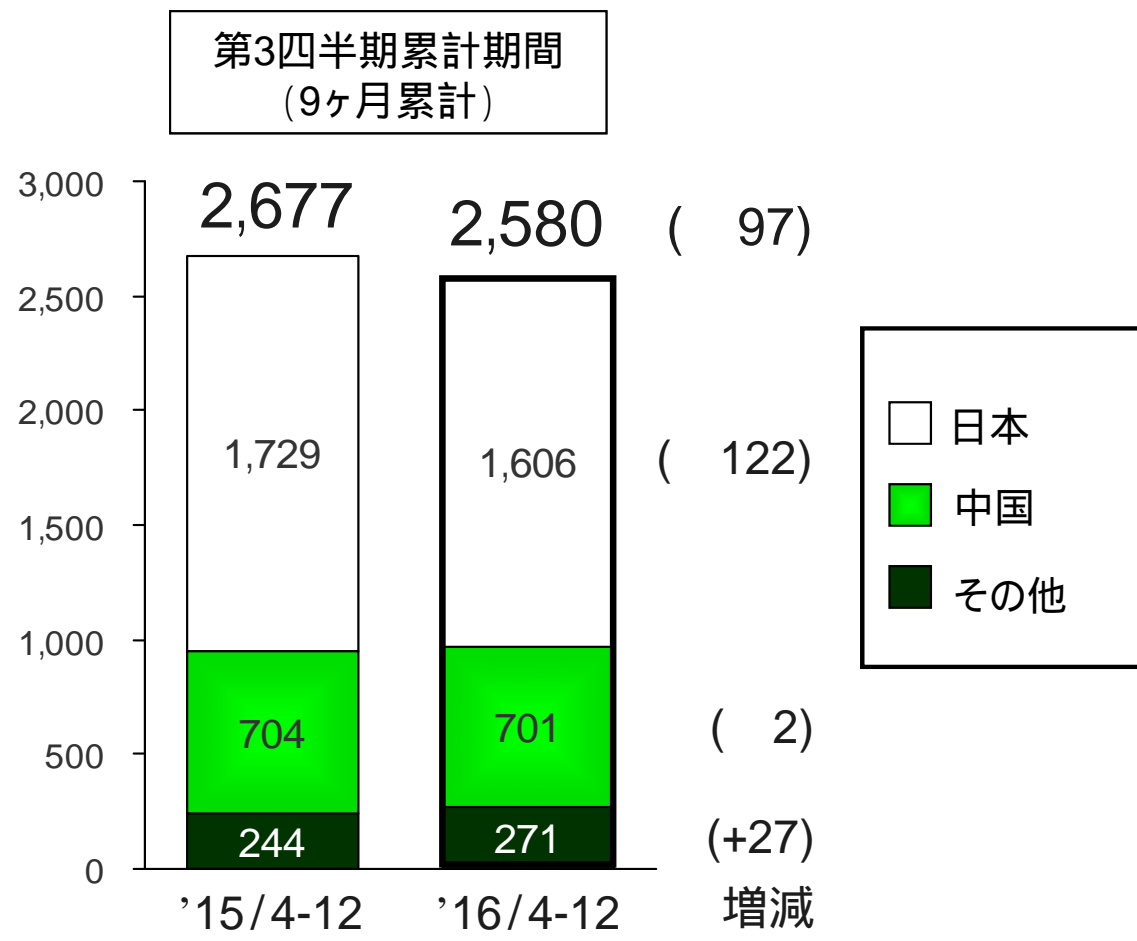
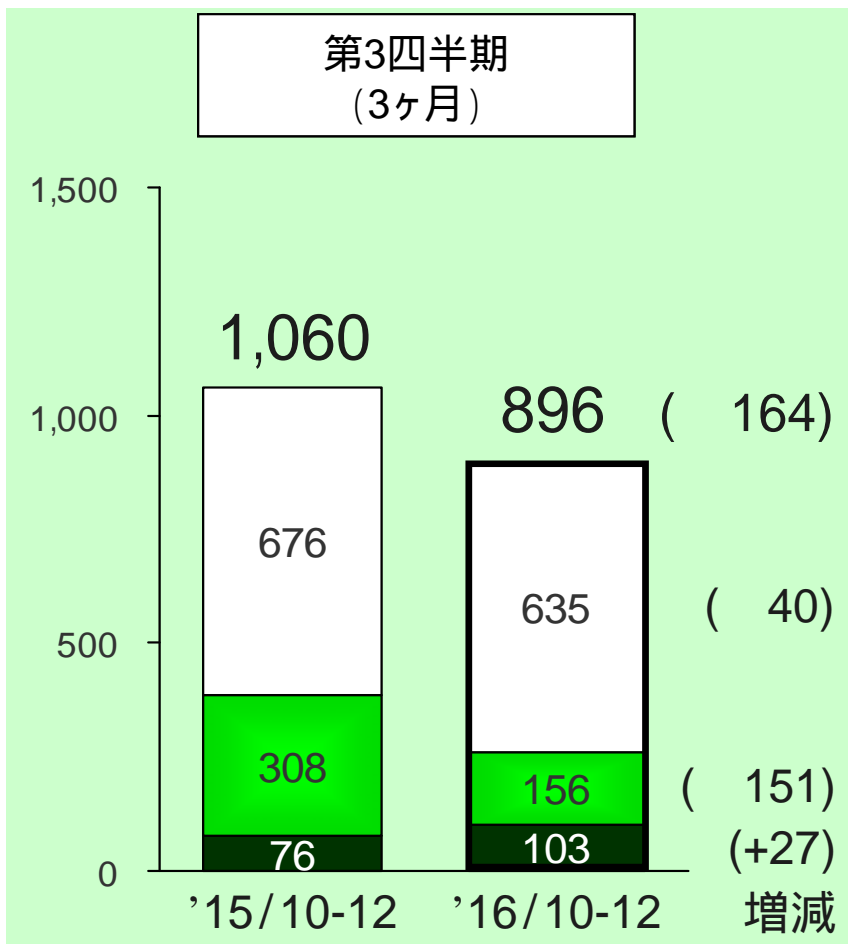
* 金利スワップ取引などの
評価損益を除く



第3四半期(3ヶ月) 融資残高は増加したものの、北米で乗用車の中古車価格が弱含み、残価コストが増加したこと等により減益

持分法投資損益

(単位:億円)



中国販売実績 < 小売台数(千台) >

期間	小売台数(千台)	増減
'15/7-9	279	
'16/7-9	298	+18

期間	小売台数(千台)	増減
'15/1-9	792	
'16/1-9	890	+98

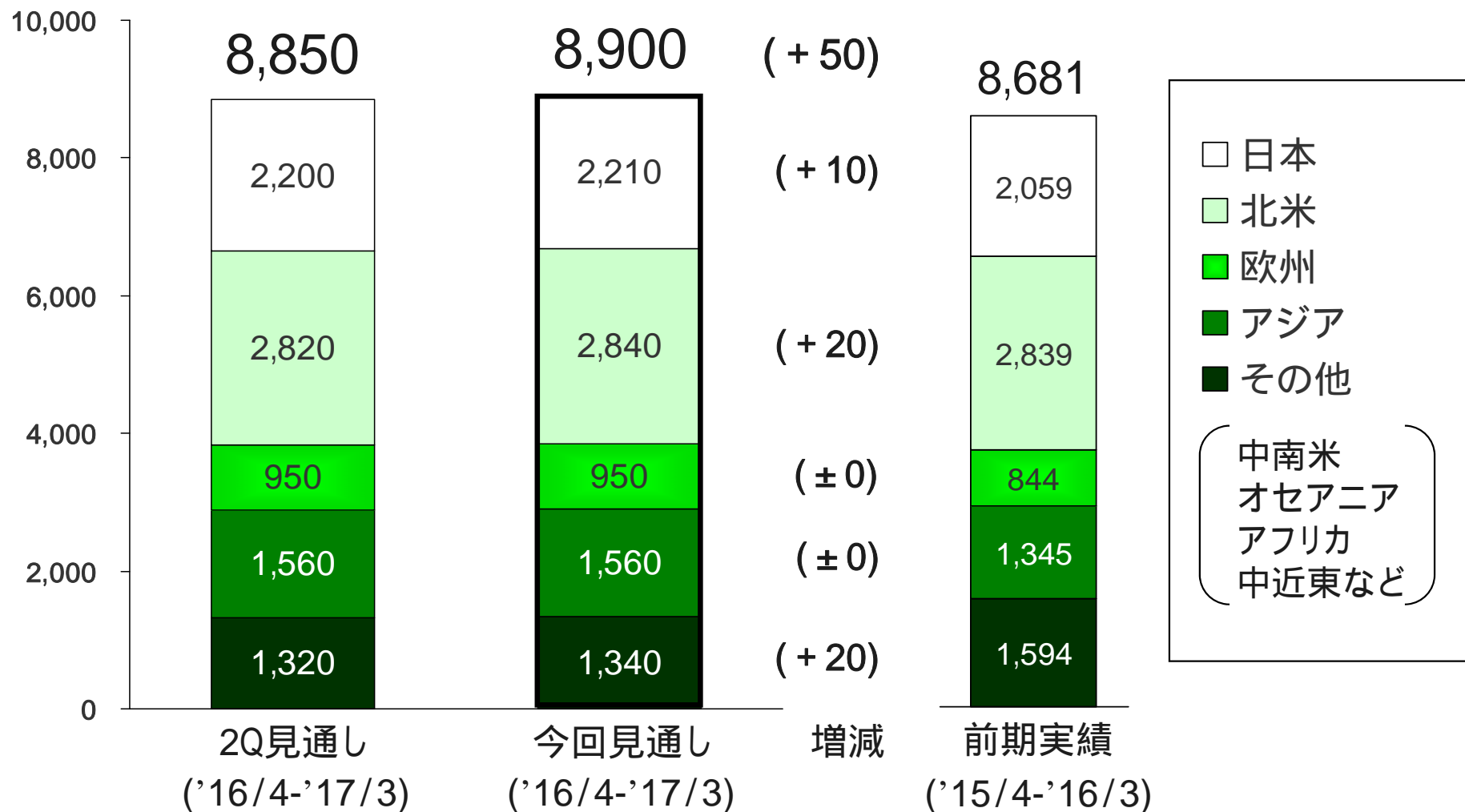
2017年3月期 第3四半期 決算説明会

2017年3月期 第3四半期 実績

2017年3月期 見通し

(見通し) 連結販売台数

(単位:千台)



グループ
総販売台数(小売)

10,100

10,150

+ 50

10,094

(見通し) 連結決算要約

(単位:億円)

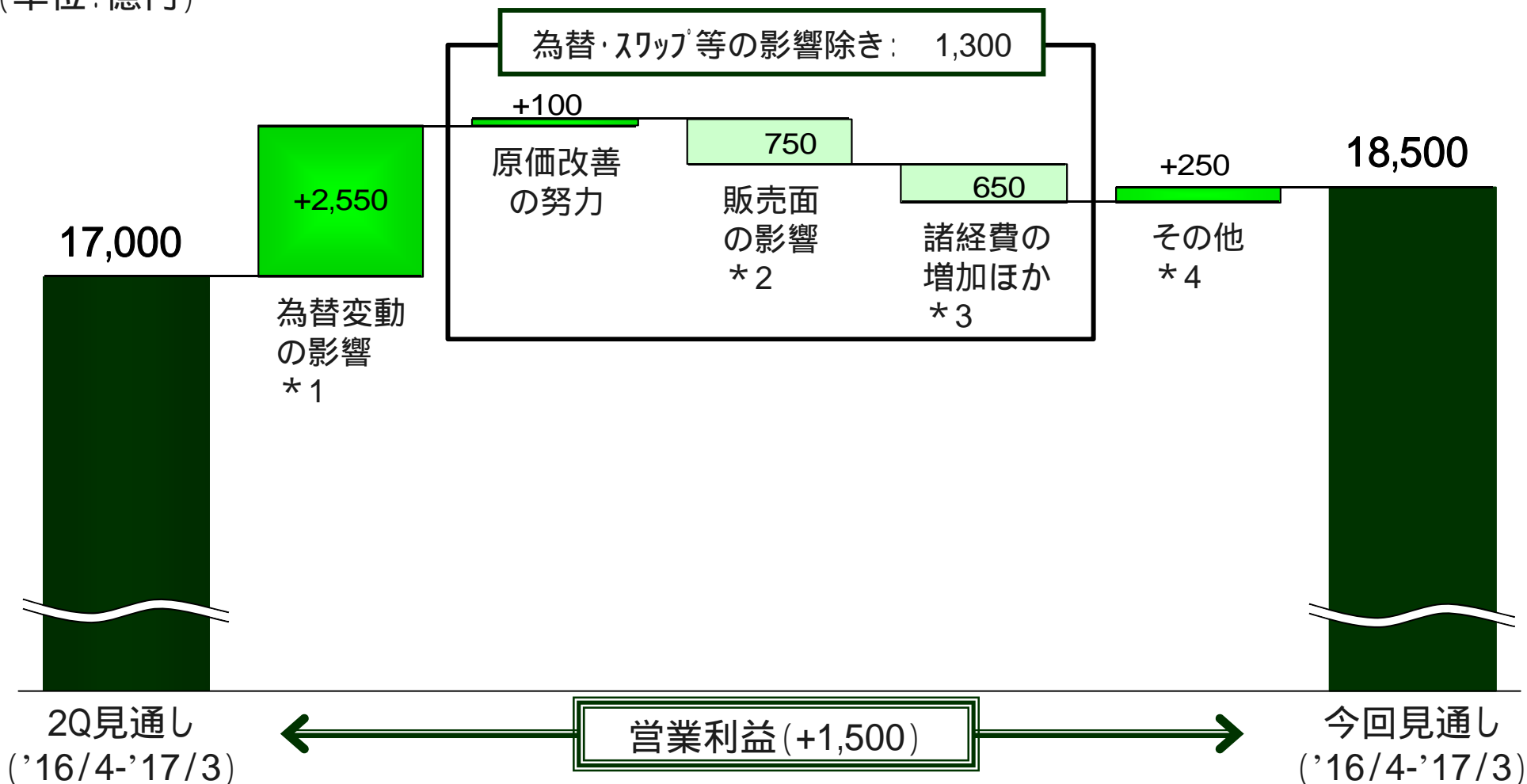
	今回 見通し (’16/4-’17/3)	2Q 見通し (’16/4-’17/3)	増減	前期実績 (’15/4-’16/3)	
売上高	265,000	260,000	+5,000	284,031	
営業利益	18,500	17,000	+1,500	28,539	
営業利益率	7.0%	6.5%	-	10.0%	
税金等調整前 当期純利益	20,700	19,000	+1,700	29,833	
持分法投資損益	3,300	3,000	+300	3,290	
当期純利益 ^{*1}	17,000	15,500	+1,500	23,126	
当期純利益率 ^{*1}	6.4%	6.0%	-	8.1%	
為替 レート	米ドル	107円 ^{*2}	103円	+4円	120円
	ユーロ	118円 ^{*2}	114円	+4円	133円

*1. 当社株主に帰属する当期純利益

*2. ’17年1月以降の前提為替レート:米ドル110円、ユーロ120円

(見通し) 連結営業利益 増減要因 (2Q見通し差)

(単位: 億円)



* 1.通貨別内訳

米ドル	+2,000
ユーロ	+150
その他通貨	+400

* 2.内訳

台数・構成	+250
金融事業	950
その他	50

* 3.内訳

減価償却費	+100	経費ほか	750
研究開発費	±0		
労務費	±0		

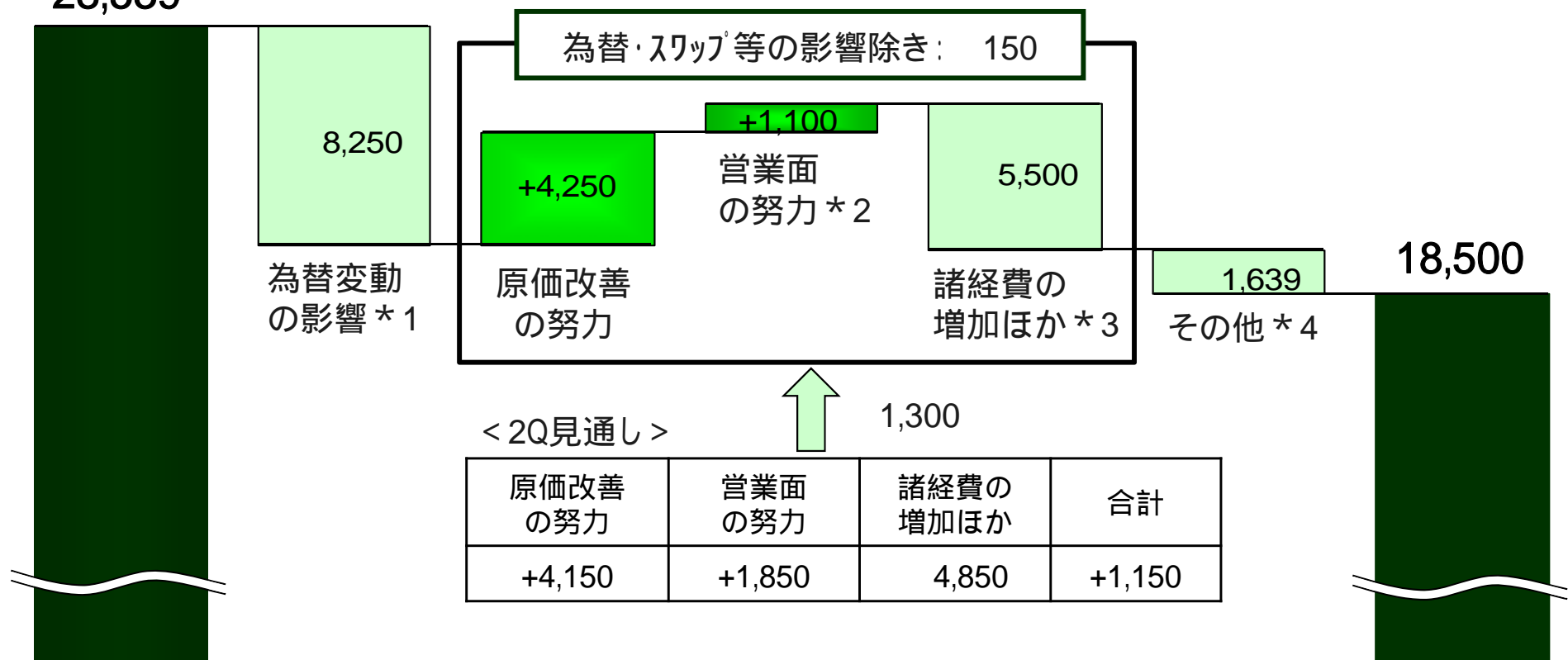
* 4.内訳

海外子会社の営業利益換算差	+450
スワップ評価損益ほか	200

(見通し) 連結営業利益 増減要因 (前期差)

(単位: 億円)

28,539



前期実績

('15/4-'16/3)

営業利益 (10,039)

今回見通し

('16/4-'17/3)

*** 1.通貨別内訳**

米ドル	5,150
ユーロ	600
その他通貨	2,500

*** 2.内訳**

台数・構成	+1,600
金融事業	1,150
その他	+650

*** 3.内訳**

労務費	1,150	経費ほか	3,500
減価償却費	700		
研究開発費	150		

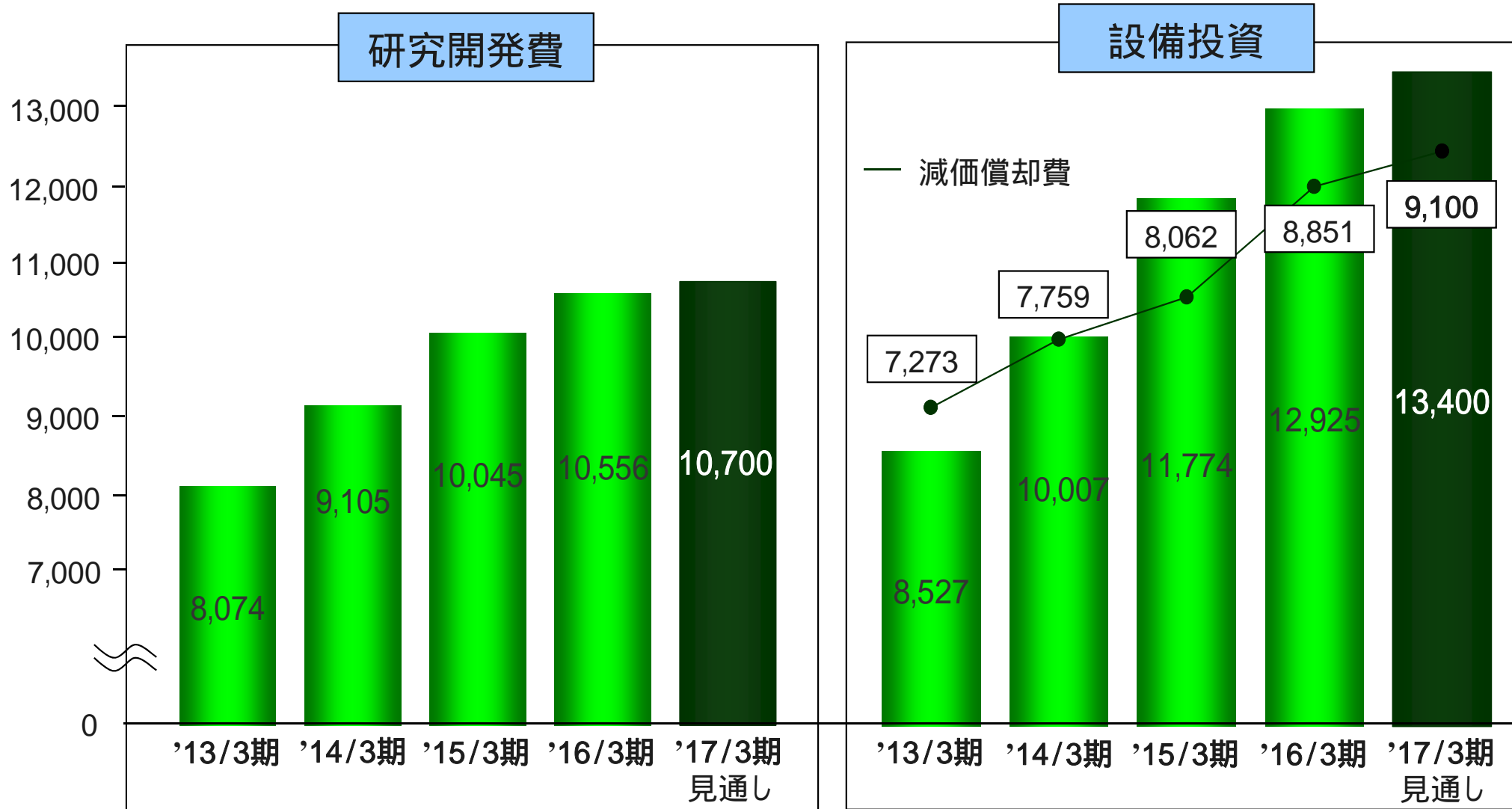
*** 4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	1,350
スワップ評価損益ほか	289

(見通し)

研究開発費・設備投資・減価償却費

(単位:億円)



2Q見通しからの増減:

研究開発費 ± 0億円 設備投資 ± 0億円 減価償却費 ± 0億円

2017年3月期 第3四半期 決算説明会



新型プリウスPHV

トヨタ自動車株式会社
2017年2月6日

(ご参考) 台数見通し

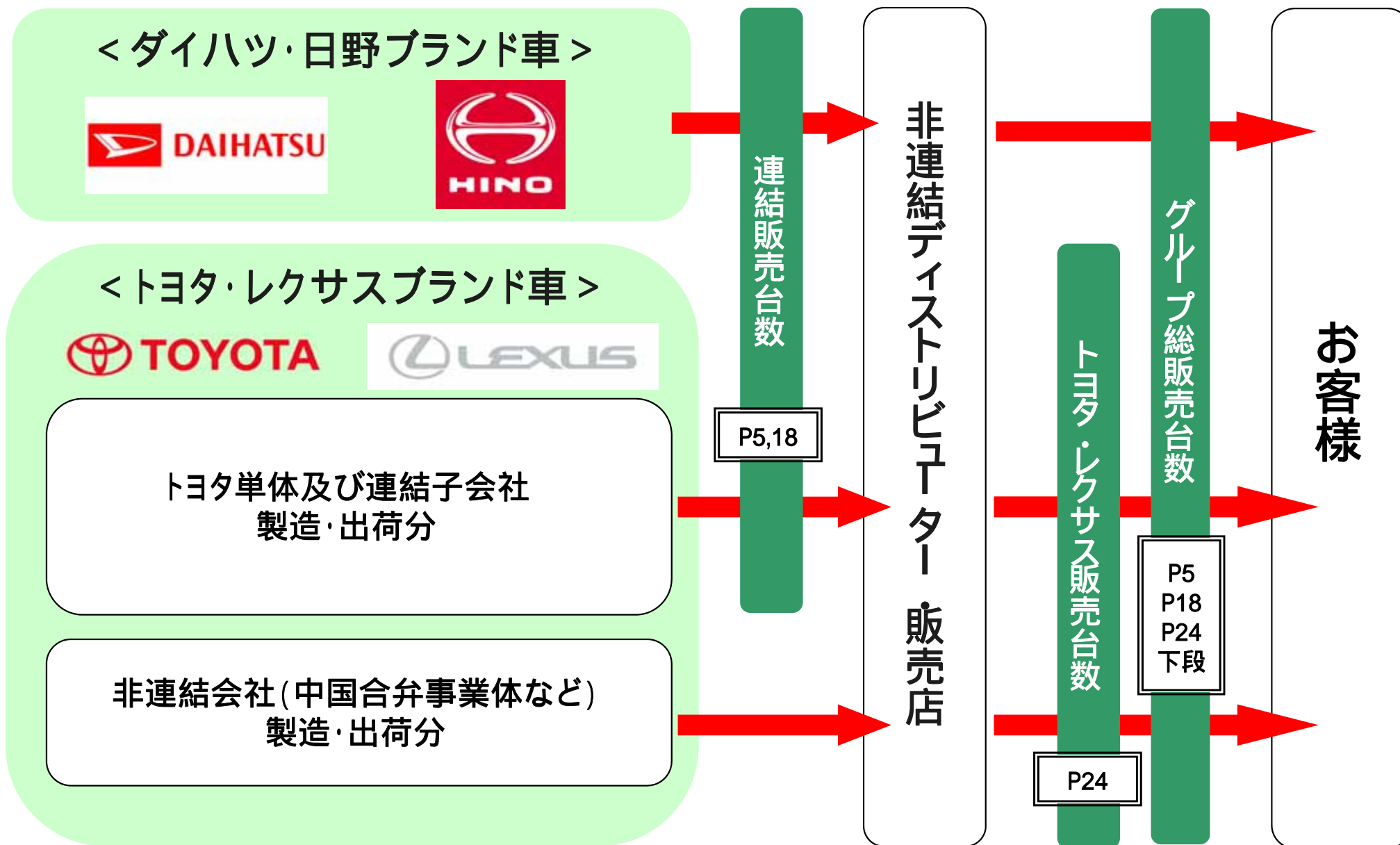
(単位:千台)

			今回 見通し (’16/4-’17/3)	2Q 見通し (’16/4-’17/3)	増減
トヨタ レクサス	生産 *1	国内	3,200	3,200	±0
		海外	5,850	5,850	±0
		合計	9,050	9,050	±0
	販売 (小売) *2	国内	1,600	1,600	±0
		海外	7,650	7,600	+50
		合計	9,250	9,200	+50
	輸出		1,750	1,750	±0
グループ総販売(小売)*2 …ダイハツ、日野ブランド含む			10,150	10,100	+50

*1. 非連結会社による生産台数を含む

*2. 非連結会社による販売台数を含む

(ご参考) 販売台数について



* 一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り